

活動報告書

1 団体名	総合型地域スポーツクラブ 特定非営利活動法人 SAVA SPORTS CLUB
2 活動内容	<ul style="list-style-type: none">・ストレッチポールを用いた身体のコーディネーション training・ボールを用いた身体のコーディネーション training (野球・サッカー・バスケットボール・バレーボール他)・小中学生交流会 (世界一短い徒競走・ポッチャ・ビーチフラッグ・ビーチバレーボール・ビーチクリーン・ビーチコーディネーション training・バレーボール他)
3 活動期間	令和5年10月28日から 令和6年3月31日まで
4 活動実施内容	<ul style="list-style-type: none">・野球とバスケットボールやサッカーの動きを合わせたボール遊び～trainingへ・ストレッチポールのバランスを利用して、バランス&コアトレーニング～遊びながらスピードや俊敏性を取得させるように組み立てる遊びの実施・5M 全力徒競走で競争をして順位を決めて競い合った・ポッチャの競技を通して楽しみながらルールを理解する・ビーチフラッグで5名ずつで勝ち抜き戦を行いました、最後一人になるまで行った・ビーチバレーボールのチームを作るにあたり、知らない人達とコミュニケーションを取ることをしながらチームを作りゲームを楽しんだ
5 活動の成果	<ul style="list-style-type: none">・基本的にこの活動では、子供たちに直ぐに成果が出る内容ではないので、スポーツは楽しむものということの理解と反復を遊びの中で組み入れて活動した・ボール系のスポーツでは空中認識のトレーニングを視野に入れ反復をすることで、ボールの落下点に最短距離で早く動けるような動作が見えてきた・運動が苦手な児童たちが自分のペースでスポーツを楽しむ姿勢が見えてきた・ストレッチポールを通して親子で遊びながら楽しむことができ盛り上がっていた・ポッチャでは皆で作戦を立てたり、ボールの位置、転がり、方向などを皆で話し合いながら作戦を立てたりしてコミュニケーションを取りながら楽しんでいた・ビーチバレーでは開放的なメンタルで初めて経験するビーチのスポーツを楽しんだ
6 反省点や今後の目標	<ul style="list-style-type: none">・運動の苦手な児童が皆の中に入っていき事が苦手な児童が気おくれせずに参加できるようなプログラムを組んでいきたい・参加しやすい、時間帯を確保することが必要だと感じた、またアナウンスの仕方も考える・今後は部活動が地域に移行される訳なので、当法人としては部活動の受け皿の準備もして行きたい